



クラブの新たな時代に向けて

2018-2019年度

クラブ運営方針「クラブの新たな時代に向けて」

# 広島北ロータリークラブ週報



Vol. 1584  
2019年5月23日号

設立 1969年4月24日  
承認 1969年6月28日

■会長 三保 二郎  
■幹事 塩本 能尚

事務局 広島市南区松原町1-5 ホテルグランヴィア広島 6F  
例会 毎週木曜日 12:30 会場 ホテルグランヴィア広島

E-mail [hncr@world.ocn.ne.jp](mailto:hncr@world.ocn.ne.jp) URL <http://www.hncr.jp/>

■本日の例会	2019年5月23日(木)	第2398回
ロータリーソング	「われら広島北ロータリー」	
来客紹介	親睦委員会	
会長時間		
幹事報告		
委員会・同好会報告		
ニコニコ箱の時間	ニコニコ委員会	
臨時総会	議案: 次次年度幹事の選出	
卓話時間	『冤罪は人災です。 (・・・明日は、あなたの身にも・・・)』	
	RCC 中国放送	
	元アナウンサー 煙石 博氏	

決定を奨励する。2、青少年のニーズや願望や関心を理解し認識する。3、地域の地域社会でのプログラム実施を通して青少年に機会を提供する。4、国際ローターが提供する人道的、指導力養成、教育関連プログラムへの青少年の参加を奨励する。と青少年奉仕には4つの基本原則があります。

当北ロータークラブが継続的にこれまで行っていた青少年奉仕事業の「小さな祈りの影絵展」では1～3迄の基本原則を踏襲しています。この事業は青少年の自主的な奉仕活動にローターがサポートする事で可能となっております。さて、明日から50周年記念事業の最後であります台湾花蓮県での水資源改善事業の完成式典に行つてまいります。今回当クラブから26名の参加をいただいております。来週の例会でご報告いたしますので楽しみにしておいてください。

## 前回例会報告 2019年5月16日(木) 第2397回

ロータリーソング	「われらの生業」
来客紹介	親睦委員会
連続出席表彰	
会長時間	
幹事報告	
委員会・同好会報告	
ニコニコ箱の時間	ニコニコ委員会
卓話時間	『地域映画づくりで町おこし』 映画「吟ずる者たち」 現地プロデューサー 古川 康雄 氏

## 連続出席表彰



左から、3年 中川良浩会員、7年 吉永会員、8年 河本会員、48年 山本会員 おめでとうございます！

## 会長時間 会長 三保 二郎

5月は「青少年奉仕月間」です。若い人々の育成を支援するローター活動に焦点を当てるこの期間は「ローターは青少年の模範」というスローガンを使うよう奨励されています。青少年奉仕には1、青少年の間での高い倫理基準及び倫理的な意思

## 幹事報告 幹事 塩本 能尚

- 《理事会報告》
- \*岡田昌樹会員が4月末付けで退会となりました。
- \*山下 江会員が5月25日付けで退会となり、併せて東京中央新RCへの移籍を承認しました。
- \*台湾花蓮県で起こった地震に対する支援金 3万NTD
- \*新会員候補者の受付
- 《BOX配布物》
- \*ローターの友
- \*新年度会員名簿記載事項の確認のお願い

## 退会挨拶



岡田昌樹さん

山下 江さん

残念ながら退会されるお二人にクラブから花束を贈りました。今後の活躍を祈念いたします。

## 委員会報告

- 会報T委員会 上田委員長
- \*ローターの友誌紹介  
縦書きP4 「愛があるなら叱りなさい」  
横書きP5 「青少年奉仕月間について」
- 国際奉仕委員会 森委員長
- \*明日17日(金)よりグローバル補助金を使用した台湾での水資源改善事業の完成式典に出席するため台湾に出発します。
- 次年度ニコニコ委員会 下川委員長
- \*例会終了後、委員会を開催します。
- 次年度会報T委員会 池久保会員

- \*例会終了後、委員会を開催します。
- 次年度幹事報告 島本会員
- \*次年度会員名簿を作成します。記載事項確認のお願いを配っていますので、宜しくお願いいたします。

同好会報告

ゴルフ同好会 秋山会員

- \*5月多打喜会優勝
- 上野淳次 会員
- おめでとうございます。



ニコニコ箱の時間

ニコニコ委員会

- ★自主申告
- 三保会員・久保(豊)会員・塩本会員・小林(直)会員・竹内会員・堤会員 映画「吟ずる者たち」現地プロデューサー古川康雄様、ようこそお越しくださいました。本日の卓話よろしくお願ひします。
- 松田会員・上田会員 古川様、本日は当クラブへの訪問、そして卓話をありがとうございます。映画「吟ずる者たち」の完成、楽しみにしています。
- 上河内会員 古川様、本日の卓話よろしくお願ひします。
- 上野会員★ 去る5月12日の多打喜会にて久しぶりの取切戦の資格を取得することができました。丸本さん、秋山さんありがとうございました。次はエイジユートを目標して精進します。
- 山下江会員★ 東京虎ノ門オフィス開設に伴い、5月27日より東京中央新RCに移籍することになりました。平成8年8月より22年8ヶ月にわたり大変お世話になりました。移籍後も月に1回程度メールアップさせてもらうことになるとお願ひしますので、今後もよろしくお願ひします。
- 岡田清治会員 妻の誕生日に素敵な花をありがとうございます。配達された方が満面の笑顔で届けてもらったのが印象に残ったと言っていました。
- 谷本会員★ 先日行われた多打喜会を当日欠席してしまいました。一緒に回る予定の方や全ての参加者にご迷惑をおかけしましたことを謝罪いたします。誠に申し訳ありませんでした。
- 藤澤会員 午後より出張につき途中で失礼いたします。

《職業ニコニコ》

藤澤会員★ GWに第19回こころ住宅展がオープンし、お陰様で今年も2棟出展することが出来ました。今まで広島になかったテイストの2棟です。お近くにお立ち寄りの際は是非モデルハウスへのご来場をお待ちしております。

当日計 66,000円 累計 1,920,000円

★=10,000円 ☆=5,000円 ◆=3,000円 ◇=2,000円

卓話時間

『地域映画づくりで町おこし』



映画「吟ずる者たち」  
現地プロデューサー 古川 康雄 氏

本日は広島北RC例会にお招きいただきありがとうございます。また、過日は過分な協賛をいただき、改めて御礼申し上げます。多数の会員企業様からも熱い協賛をいただき嬉し上から恐縮ですが御礼申し上げます。私は映画「吟ずる者たち」製作事務局 現地プロデューサーの古川と申します。業界的に現地プロデューサーという呼称は無いのですが、地域映画の地元の主体としての責任表明を込めて現地プロデューサーと名乗らせていただいております。本日は地域映画としての映画「吟ずる者たち」の成り立ちと今作の役

割、目指す効果などをお話しさせていただきたいと思ひます。先ず成り立ちは5年ほど前、共働プロデューサーの竹本克明が別作品の活動中に都内の会合で出会った広島の蔵元の後継ぎさんに「地域映画が得意なら、広島の酒づくりの功労者三浦仙三郎を題材に映画を作ってくれませんか」との申し出が事の始まりでした。2週間も経たずに竹本プロデューサーが出た別の会合でまた三浦仙三郎のプレゼンがあり、その後三浦翁を調べてみるとモノづくりの先達として現代に訴える力が十分であると判断し、広島在住の私と一緒に映画を作らないかとの打診がありました。タイトルを「吟ずる者」とし、三浦仙三郎の偉業伝として第一稿のシナリオをつくり、西条などの酒蔵に相談に行き意見を伺いました。色々ヒヤリングするうちに軟水から日本酒を造るために三浦翁を様々な人が支え各分野のエキスパートが力を合わせて現在の吟醸酒のもとになる「軟水醸造法」が完成したことを知り、急いでシナリオを書き直しました。モノづくりの先達たちの不退転の努力、そしてその「百試千改」の遺志は現在の酒造り関わる人たちにも連綿と引き継がれ今なお「百試千改」が息づいている。という内容に昇華しました。

オール広島の映画づくり

- 本映画「吟ずる者たち」は、東京の映画作りとは一線を画したものと成ります。ロケ地としてその地に来ての撮影ということでなく、企画から資金、製作、撮影まですべて広島スタンスで行います。
- ・企画 広島： 地元広島蔵元からの提案。地元製作者事務局を置き企画の浸透を図ります。
  - ・資金 広島： 地元企業(100社目標)、自治体、団体、個人からの協賛、物的、人的支援で作ります。
  - ・製作 広島： 地元製作者事務局を創設。プロの製作会社と協同して映画を製作します。
  - ・人財 広島： 地元出身のスタッフ、役者が郷土の為に参加します。
  - ・撮影 広島： オール広島ロケ。エキストラ、ボランティアなどオール広島のイベントにします。

地域映画の役割

映画という文化を、あらゆる立場から参加、共感することにより、これまでになかったつながりや発想が生まれ、広島に観光や産業の新しい活力と創造力が生まれます。

広島映画の継続

「吟ずる者たち」製作事務局は発展的に、広島フィルム工房として広島映画を作り続けるNPO組織となります。映画作りを継続していくことで、広島の文化に貢献します。

本映画の売り上げは、本映画「吟ずる者たち」の日本全国でのホール上映や海外での上映など、広島の告知活動の為に使用します。また、次の広島映画の準備金としても使用して参ります。また、売り上げの一部は先の西日本号災害の義援金とします。

映画と地域産業とのコラボレーション

広島で作られた映画を通して様々な産業が連携し市場の開拓、活性化を行います。

・クラウドファンディング

映画の全国告知&返礼品を通して県内産品(日本酒他)を告知

・中国、アジア圏への輸出(映画の海外出展との連動)

映画の海外上映プロモーションと並行して、県内産品を輸出。貿易商社との連携(映画という切り口から販促支援)。

・非劇場上映会

ホール等の上映会場で県内産品(協賛企業)の告知、販促(ロビーで試飲、試食、告知、体験コーナーを展開)

・トークショー

飲食業、企業、学校等(協賛)で監督、役者によるトークショーを開催 得意先招待、従業員福利厚生、企業イベントとのコラボレーション他

・コンテンツツーリズム(ロケ地巡礼)

ゆめ地巡礼による県内観光促進(映画関連グッズ、イベントの開催)  
ゆめ地紹介写真集の出版(比嘉愛未)  
ゆめ地: 広島市・呉市(倉橋島)・東広島市(西条、安芸津、高屋)・  
竹原市、安芸高田市

コンテンツツーリズムとは、コンテンツを動機とした旅行行動やコンテンツを活用した観光振興、地域振興のことを指す言葉です。この場合、コンテンツとは、アニメやゲーム、映画といった楽しみのための情報財のことを意味しています。最近の政策動向を見てみると、2013年には、観光庁、経済産業省、シフトが共同行動計画として「訪日外国人増加に向けた共同行動計画」が発表されており、この中には、アニメや映画の聖地への訪日を促すための情報発信が含まれています。コンテンツを契機として人々が地域を訪れ、そのことをきっかけに地域住民が活性化し、ともに心地よい「遊びの空間」を創りだす。それがネットを通じて拡散し、さらに旅行者が訪れる。訪れた旅行者は、その地域の人や文化の価値を知り、創造性を発揮して観光地を創造していく。旅行者と地域住民が、ともに地域創造を行うのです。皆様の応援を力にしてこれからも不退転の覚悟で映画の完成に向け精進してまいります。これからも応援いただきますようお願い申し上げます。



### RYLA参加報告

今年度下関で行われたRYLA(ライラ)に当クラブからは青少年奉仕委員長の秋山会員と秋山会員の企業の社員さんにご参加頂きました。報告は下記のとおりです。  
※RYLA=ローター-青少年指導者養成プログラム

青少年奉仕委員長 秋山 竜一

日時: 2019/5/18~19

場所: 海峡ビュー下関

活動:

集合後、3班に分かれ見学。

下関の活性化について討議。

唐戸班、下関歴史班、海上自衛隊見学班。

広島北RCは自衛隊見学班に参加。

翌日の発表では「自衛隊の活動継続について」を発表。

所感:

下関の海上自衛隊はアメリカ軍の機雷除去(掃海)の必要から発足しました。

発足当時は船舶不足のため民間船を流用しての掃海任務でしたが、船齢30年の小さな老朽船まで使わざるをえないなか、隊員の皆さんは危険な掃海作業に当たり、日本の戦後復興の一助となりました。また、実戦を多く含んだ掃海を通じ日本の海上自衛隊は世界最高水準の掃海技術を持つに至り、湾岸戦争でも他国では困難な掃海

任務をこなしました。

日本近海に投下された機雷は毎年除去されていますが今の世代で全て除去することは不可能と言われています。一方で自衛隊においても次世代を担う隊員の成り手不足が顕在化しており、青少年からはこのような自衛隊の歴史と任務をもっと広報するべきとの声があがりました。

小中学生に任務を見せようことで成り手を増やすのが良いのではないかという青少年の意見も出ましたが、現状では日本の教育現場において自衛隊見学を子供に行わせることは非常に多くの制約もあります。そうした青少年の思いが実現できるようになるために、自分が社会に対して何ができるのかを考える機会を頂きました。



#### ■出席報告 出席委員会

2019年5月16日(木) 会員数 100名

出席 81名 欠席 19名

来賓 1名 来客 1名 ゲスト 1名

4月24日例会 修正後出席率 100%

4月度平均出席率 100%

#### ■来客紹介 親睦委員会

古川 康雄 様(卓話来賓)

原田 美穂 様(広島東)

#### ■次回例会 2019年6月6日(木) 12:30~

卓話 『6月誕生月スピーチ』

『退任挨拶 Part1』

食事 幕の内

★5月30日(木)は休会です。